

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	システム・情報処理実習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>この授業では、学生がコンピュータ自体の操作の習熟をはかることはもちろん、ソフトウェア間の連携、コンピュータネットワーク環境の適切な利用ができることに重点を置いて実施する。これにより、在学中ならびに卒業後の情報処理スキルの向上を図る。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>イーラーニングテキスト 講義はスキルのレベル別に分類されています。レベル1=普通の社会人スキル、レベル2=できる社会人スキル、レベル3=卒業後の各業界で要求されるスキル。BSCと各学科でコラボして開発した講義はレベル3に含まれます。</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 授業を通じての 到達目標	新しいテクノロジーや情報を扱うための基礎的な知識や注意点を理解し、正しく上手に活用できる		CCT入門1	イーラーニングテキスト で復習は可能です。	
	各コマに おける 授業予定	ログイン/受講時の注意点/CCT講座を受講する意義 インターネットの情報を理解し、かつ、安全にルールに従ったインターネット利用ができる知識や能力を身につける				
第2回	講義 授業を通じての 到達目標	タイピングの基礎を身に付け、Webメールを活用できる		CCT入門2	タイピング練習をすることが 予習復習になります。	
	各コマに おける 授業予定	タイピングの基礎と測定/SquirrelMailの使用方法/ネチケット				
第3回	講義 授業を通じての 到達目標	PCの基本を学び、講義で必要な操作ができる		CCT入門3	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認することが できます。	
	各コマに おける 授業予定	windowsの基本操作/Officeの共通操作/基本操作(Word・Excel)				
第4回	講義 授業を通じての 到達目標	文書作成ソフトを使って、効率的にビジネス文書を作ることができる		Wordレベル1	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認することが できます。	
	各コマに おける 授業予定	ビジネス文書とは/ページ設定/インデント/箇条書きと段落番号/均等割り付け/表の作成				
第5回	講義 授業を通じての 到達目標	画像や図形を駆使した、できる社会人レベルの文書を作成できる		Wordレベル2A	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認することが できます。	
	各コマに おける 授業予定	図形や画像を駆使した文書/画像の編集/テキストボックス/Excelグラフの貼り付け/図形の編集				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	表を駆使した、できる社会人レベルの文書を作ることができる	Wordレベル2B	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	表を駆使した文書/表の基本/複雑な表の作成/表の編集		
第7回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	企業や施設が求める表計算ソフトの操作ができる	Excelレベル1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	表の作成(復習)/オートフィル/数式の作成/SUM関数/グラフ作成/印刷		
第8回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	関数を駆使した資料を作成できる	Excelレベル2A	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	割合を求める/相対参照と絶対参照/AVERAGE関数/COUNTIF関数/シートの操作		
第9回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	グラフを駆使した資料を作成できる	Excelレベル2B	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	目的に応じたグラフ作成/グラフのレイアウト/行や列の挿入/グラフの編集		
第10回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	データベース機能を理解し活用できる	Excelレベル3A データベース	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	データベースとは/データを並べ替える/フィルター/ウィンドウ枠の固定/大きな表を効率よく印刷する/他ソフトへのグラフ貼り付け		
第11回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	応用的な関数を活用できる	Excelレベル3BV 関数応用 +VLOOK	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	RANK.EQ関数/SUMIF関数/IF関数/IFS関数/VLOOKUP関数		
第12回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	ブックを活用するさまざまな機能を理解し活用できる	Excelレベル3C ブックの活用	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	作業グループ/セル参照(リンク)/シート間の集計/入力規則		
第13回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	応用的なグラフの編集と複合グラフの作成方法について理解し活用できる	Excelレベル3D 複合グラフ	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	複合グラフ/テキストボックス(図形)の挿入/スパークライン/補助グラフ付き円グラフ/グラフ編集		
第14回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	データの特徴を数値化できる(平均、分散、標準偏差)	Excel統計1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	平均と分散の意味と求め方/標準偏差の意味と求め方		
第15回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	データの特徴を視覚化できる1(基本統計量を求める、ヒストグラムの作成)	Excel統計2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	分析ツールの使用/基本統計量の算出/度数分布表(ヒストグラム)の作成/標準偏差のグラフ図示		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	システム・情報処理実習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>この授業では、学生がコンピュータ自体の操作の習熟をはかることはもちろん、ソフトウェア間の連携、コンピュータネットワーク環境の適切な利用ができることに重点を置いて実施する。これにより、在学中ならびに卒業後の情報処理スキルの向上を図る。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>イーラーニングテキスト 講義はスキルのレベル別に分類されています。レベル1=普通の社会人スキル、レベル2=できる社会人スキル、レベル3=卒業後の各業界で要求されるスキル。BSCと各学科でコラボして開発した講義はレベル3に含まれます。</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	演習を通じての到達目標	データの特徴を視覚化できる2 (散布図、相関係数を求める)		Excel統計3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。	
	各コマにおける授業予定	散布図を作成し、相関関係の有無を視覚的に表す/相関係数の算出				
第17回	演習を通じての到達目標	統計的検定を実施できる1 (T検定)		Excel統計4	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。	
	各コマにおける授業予定	母集団・標本・抽出について/統計的検定の手法について/t検定(一対の標本の平均値の差の検定)/F検定(分散の検定)				
第18回	演習を通じての到達目標	統計的検定を実施できる2 (F検定)		Excel統計5	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。	
	各コマにおける授業予定	t検定の種類、使い分けについて/t検定(独立2標本の母分散が等しい平均値の差の検定)/t検定(独立2標本の母分散が等しくない平均値の差の検定)				
第19回	演習を通じての到達目標	重回帰分析の意味を理解できる		Excel統計 重回帰分析 (介護、福祉系)	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。	
	各コマにおける授業予定	重回帰分析/復習(相関・度数分布表(ヒストグラム)・t検定)				
第20回	演習を通じての到達目標	分散分析の意味とその使い分けについて理解できる		Excel統計 分散分析 (医療、看護系)	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。	
	各コマにおける授業予定	1元配置の分散分析(対応のない因子の場合)/2元配置の分散分析(対応のある因子の場合)/独立性の検定(カイ2乗検定)/死亡率・生存率・罹患率の算出				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	演習を通じての到達目標	プレゼンテーションソフトの基本操作ができる		PowerPoint1 基本操作	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	テーマとバリエーション/プレースホルダー/箇条書きのレベル変更/スライド/ノートの作成			
第22回	演習を通じての到達目標	図形や画像を活用したスライドを作成できる スライドに動きを付け、全てのスライドを完成できる		PowerPoint2・3 表現力を上げる	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	ワードアート/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/図形の調整/削除/画面切り替え効果の設定/アニメーション効果の設定/スライドショー/印刷/リハーサル			
第23回	演習を通じての到達目標	画像・図形の編集ができる		Windowsでできる 楽しい画像・図形加工	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	画像ファイルの基礎知識/画像の加工/アイコン/図形の書式設定/図形の結合/iPhoneからPowerPointに動画を取り込む			
第24回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第25回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第26回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第27回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第28回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第29回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第30回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				